



道農連

2015年9月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/>

☎011-241-5416

第3回米・水田農業対策委員会

【米の需給適正化・価格浮揚対策を強化】

道農連は9月10日、第3回米・水田農業対策委員会を開催し、27年産米の需給適正化と価格浮揚対策を強化するとともに、8月に試験上場の再延長が認可された米先物取引の廃止を求める運動を継続することを決めた。

需給適正化・価格浮揚対策では、北海道米の全算入生産費1万2,000円水準(一俵)を上回る農家手取り価格の確保を目標に対策運動を進めるとした。

なお、委員会終了後、27年産北海道米の販売対策などについてホクレン米穀事業本部との意見交換を行い、再生産可能な農家手取り米価水準が確保できるよう有利販売の強化を求めた。

T P P対策緊急中央行動を実施

道農連は9月24日・25日の両日、石川委員長・山居書記長が緊急上京し、T P P交渉の即時脱退を求める要請行動を実施した。

これは、9月30日から米アトランタでT P P閣僚会合が開催されることが決まり、また、通常国会が25日で実質閉会することから、情報収集を兼ね急遽実施したものだ。

石川委員長らは、道内選出衆参国會議員に「国会決議を遵守できないT P P交渉の即時脱退を求める緊急要請書」を手交し、食料主権の放棄につながる農産物関税合意断固反対と国会決議の遵守に全力を尽くすよう強く要請した。

第5回執行委員会 / 徳永エリ参議院議員を組織推薦候補に決定

道農連は9月30日、第5回執行委員会を開き、第24回参議院議員通常選挙・北海道選挙区において、2010年7月に初当選以来、常に農業者の視点に立って国会活動を行うとともに、道農連及び各地区農連の組織活動に対しても最大限に尽力してきた「徳永エリ参議院議員」を組織推薦候補とすることを決定した。各地区組織においても、地域事情を踏まえ、可能な限り「地区組織推薦」となるよう支援・協力を求めた。

また、T P P交渉対策では、9月30日からの閣僚会合の結果を踏まえ、道内関係団体と連携しつつ、集会等のアピール行動や中央対策行動の実施を検討していくとした。

その他、秋闘：基本農政の今後の対応や作物別対策の取組方針などについて協議した。

9月の活動記録(上記以外)

- 1日 てん菜生育状況等現地調査(～2日)
- 4日 三役会議、道農民政治力会議役員会
- 9日 第2回組織財政委員会
第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 11日 北海道農業・農村確立連絡会議拡大幹事会
- 15日 道農業青色申告会事務局会議
- 24日 食・みどり・水を守る道民の会第2回幹事会

10月の活動予定

- 1日 道農連女性書記の会総会・研修会(～2日)
- 3日 アジア・アフリカ支援米作付田「収穫祭」
- 17日 食・みどり・水を守る道民の会第10回育樹祭
- 26日 てん菜受渡現地調査(～27日)
- 27日 てん菜協会第3回理事会
- 28日 連合北海道第28回定期大会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで